

参考資料8

フェントラザミドの野生ハナバチ類に係る公表文献検索結果

フェントラザミドの野生ハナバチ類への毒性に関して、再評価における公表文献の提出について（令和3年10月1日付け3消安第3460号農林水産省消費・安全局長通知）に基づき、申請者から公表文献の収集結果報告書が提出された。

提出された報告書に基づき確認したところ、野生ハナバチ類登録基準設定に利用可能な文献は該当しなかった。

有効成分名：フェントラザミド

データベース名：①STN (AGRICOLA、BIOSIS 等 13 のデータベース)

②J-STAGE

検索対象期間：①②2008年7月1日から2016年3月30日

検索ワード：フェントラザミドの公表文献報告書参照

([https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/saihyoka/attach/pdf/saihyouka\\_ha-23.pdf](https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/saihyoka/attach/pdf/saihyouka_ha-23.pdf))

文献検索	「生活環境動植物及び家畜に対する毒性に関する分野」に該当する文献数	128
↓		
適合性評価第1段階 【表題と概要に基づく適合性の有無の評価】 明らかに目的としない文献の除外		
適合性評価第1段階結果	「適合性なし」以外の文献数	3
↓		
適合性評価第2段階 【全文に基づく適合性の有無の評価】 評価の目的と適合しない文献の除外		
適合性評価第2段階結果	「適合性あり」の文献数	1
↓		
【適合性の分類】 分類基準を設定して全文をレビューし、評価目的への適合性をa、b、cの3つの区分に分類 区分a：基準設定に利用可能と判断される文献 区分b：基準設定の際に補足データとして利用可能と判断される文献 区分c：a又はbに分類されない文献		
適合性の分類結果	「区分a～c」に分類された文献数	1
↓		
試験生物として野生ハナバチ類 (wild bee、Apis cerana japonica、bumble bee 等) を用いているかどうか		
野生ハナバチ類登録基準設定に利用できる文献数		0